

深田電機株式会社 風水害対応計画 (BCP)

本ドキュメントは猛烈な台風や線状降水帯による大雨等を想定し、
下記の通り、深田電機株式会社の風水害における対応計画を定める。

#	目次	ページ数
1	風水害対応BCP基本方針	2
2	風水害について	3
3	警戒レベル(避難情報と防災気象情報)	4
4	台風接近および線状降水帯等による大雨時の対応	5
5	拠点別ハザードマップ	6

初版作成日： 2024年8月27日
最終更新日： 2026年8月26日



地球と手をつなぐ、電材カンパニー。

1. 風水害対応BCP基本方針

猛烈な台風や線状降水帯による大雨等を想定し、
風水害対応BCPの基本方針を定める。

#	方針	行動指針
1	顧客(来客者)の安全と安心を守る	・避難情報等の発令時およびその恐れがある際に来客者がいる場合、来客者の避難・安全を優先する。
2	従業員及びその家族の安全を守る	・避難情報等の発令時およびその恐れがある場合、従業員およびその家族の安全確認に努める。
3	顧客からの信用を守る	・災害発生後、できるだけ早く重要業務の回復に努める。
4	従業員の雇用を維持する	・重要業務回復後、できるだけ早くすべての業務回復を行い事業継続に努める。
5	地域社会に貢献する	・地域住民の避難所として事業場を提供する。 ・事業場付近に帰宅困難者がいた場合、できる限りの支援をする。 ・事業場付近の被災者に対してAED等必要な設備を提供する。

2. 風水害について

近年、毎年のように勢力の強い台風や線状降水帯などの発生による被害が報告されており、地球規模で起こっているとされる気候変動や温暖化等の影響で異常気象が各地で起こるようになり、その激甚化が懸念されています

(1) 雨の強さ

1時間雨量(mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内(木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		ワイパーを速くしても見づらい
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る			道路が川ようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる				

(2) 風の強さ

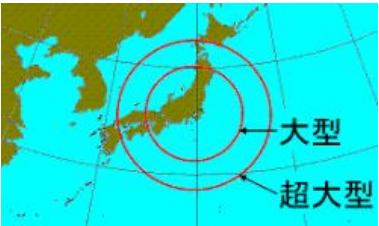
平均風速	風の強さ(予報用語)	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその瞬間風速
10～15m/s	やや強い風	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	樋（とい）が揺れ始める。	20m/s
15～20m/s	強い風	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。	30m/s
20～25m/s	非常に強い風	何かにつかまっていな	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	通常	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム（被覆材）が広範囲に破れる。	40m/s
25～30m/s		い		の	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩壊する。	50m/s
30～35m/s	猛烈な風	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	走行中のトラックが横転する。	外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	
35～40m/s					住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	
40m/s以上						60m/s

(3) 台風の強さ

階級	最大風速	ヘクトパスカル（h p）目安
強い	33 m/s（64ノット） 以上～44 m/s（85ノット） 未満	9 4 0 ～ 9 6 0 hp
非常に強い	44 m/s（85ノット） 以上～54 m/s（105ノット） 未満	9 2 0 ～ 9 4 0 hp
猛烈な	54 m/s（105ノット） 以上（※スーパー台風に相当）	9 2 0 hp未満

(4) 台風の大きさ

階級	風速 15 m/s以上の半径
大型（大きい）	500 km以上～800 km未満
超大型（非常に大きい）	800 km以上



3. 警戒レベル(避難情報と防災気象情報)

気象庁等の情報

キキクル

災害切迫

河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮

レベル5特別警報
(警戒レベル5相当情報)

危険

レベル4危険警報
(警戒レベル4相当情報)

警戒

レベル3警報
(警戒レベル3相当情報)

注意

レベル2注意報
(警戒レベル2)

早期注意情報
(警戒レベル1)

市町村は、
防災気象情報などを
参考に避難情報を
発令

市町村の対応

緊急安全確保
※必ず発令される
情報ではない

避難指示
第4次防災体制
(災害対策本部設置)

高齢者等避難
第3次防災体制
(避難指示の発令を判断
できる体制)

第2次防災体制
(高齢者等避難の発令
を判断できる体制)

第1次防災体制
(連絡要員を配置)

心構えを一段高める
職員の連絡体制を確認

住民がとるべき行動

命の危険 直ちに安全確保！
・すでに安全な避難ができず、命が危険な状
況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに
・移動等する。

危険な場所から全員避難
・台風などにより暴風が予想される場合は、
暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。

危険な場所から高齢者等は避難
・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段
の行動を見合わせ始めたり、避難の準備
をしたり、自主的に避難する。

自らの避難行動を確認
・ハザードマップ等により、自宅等の災害リス
クを再確認するとともに、避難情報の把握
手段を再確認するなど。

災害への心構えを高める

警戒
レベル

5

4

3

2

1

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避 難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避 難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

【警報・注意報・避難情報】

愛知県 https://www.data.jma.go.jp/multi/warn/tokai_aichi.html?warning=all&lang=jp	
岐阜県 https://www.data.jma.go.jp/multi/warn/tokai_gifu.html?warning=all&lang=jp	

4. 台風接近および線状降水帯等による大雨時の対応【重要】

気象情報

- ・ テレビやWeb等から天気予報や気象状況の情報を入手

レベル2 注意体制確立

- ・ 継続してリアルタイム情報を収集
 - 台風の進路、強さ、接近のタイミング等
 - 線状降水帯の発生予想および発生地域
 - 公共交通機関の運行状況
 - 主要道路、高速道路等の状況
- ・ 大きな災害の発生が予想される場合、社内へ注意喚起
- ・ お客様へ事前連絡・事前納品等の対応が必要かどうか確認

レベル3 警戒体制確立 (高齢者等避難)

- ・ 台風等が接近する見込みで公共交通機関の計画運休が予定されている場合や暴風警報等が発令される可能性が高い場合
 - テレワークへの切替
 - 始業前の場合、有給・欠勤または時差・遅刻出社を検討
 - 就業中の場合、早期帰宅（早退）を検討
 - ※ 迷った場合、まずは自分の身の安全を優先する
- ・ 土のうを作り、拠点入口等からの浸水を防止
- ・ 重要資材や車両、PC等を状況に応じて安全な場所へ移動

レベル4 非常体制確立 (避難指示)

- ・ 必要に応じ、災害対策本部立ち上げ（本社またはオンライン）
 - 出勤先及び自宅エリア、通勤経路において危険警報や避難指示が発令されている場合は原則出社禁止
 - すでに出社している場合は会社にて待機（垂直避難）もしくは避難所へ避難（状況に応じて非常用持出袋を活用）
 - ※ 帰宅困難者とならないよう、むやみな移動をしない車の運転も控えること

レベル4では会社指示によるものとし、欠勤扱いとしない
また、レベル3で遅刻・早退・有休・欠勤とした場合で
その後、レベル4になった場合も同様とする
尚、午前11時までに避難指示等が解除され、安全に出社できる場合
午後からは通常の扱いとする

レベル5 災害切迫 (緊急安全確保)

- ・ 各拠点の被災状況の情報を収集（フォーム回答）
- ・ 安否確認システム（ANPIC）による従業員の安否確認実施
- ※ 就業時間外被災の場合は家族・自宅状況等も可能な限り確認

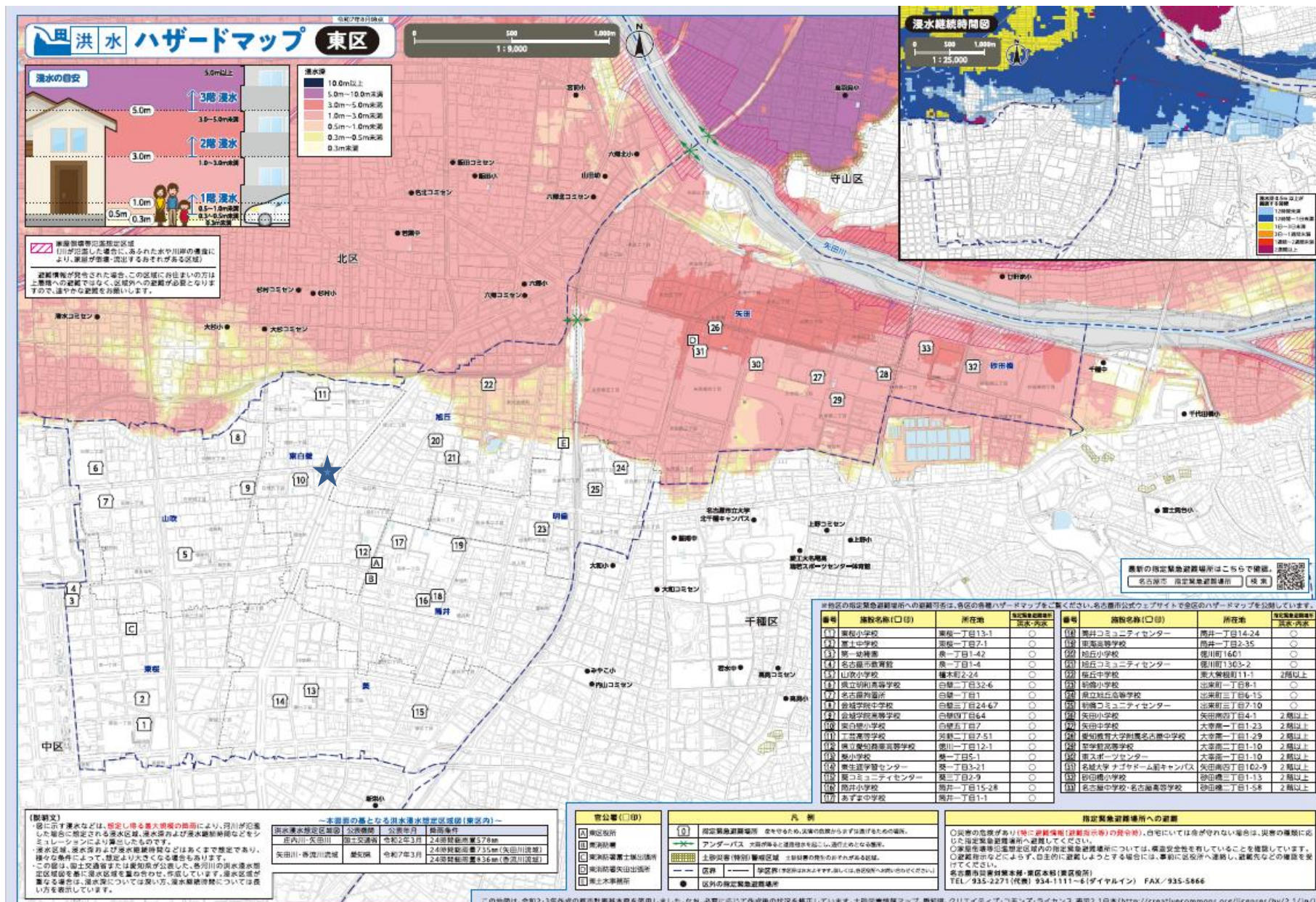
復旧

- ・ 南海トラフ地震BCPにおける事業復旧対応と同様

5. 拠点別ハザードマップ

拠点		QRコードリンク	最寄りの避難場所
本社	名古屋市東区洪水ハザードマップ https://www.city.nagoya.jp/res/projects/default_project/page/001/036/299/a1hm-kozui02higashi.pdf		東白壁小学校
名南	名古屋市南区洪水ハザードマップ https://www.city.nagoya.jp/res/projects/default_project/page/001/036/300/a1hm-kozui12minami.pdf 山崎川水系 https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/371996.pdf	 	豊田小学校 明豊中学校
一宮	一宮市洪水ハザードマップ https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/res/projects/default_project/page/001/038/044/KHM_1.pdf 138マップ(洪水ハザードマップ) https://www.sonicweb-asp.jp/ichinomiya/map?theme=th_100#scale=1875&pos=136.80296301865116%2C35.30386294402708	 	大志小学校 富士小学校
津島	津島市ハザードマップ https://www.city.tsushima.lg.jp/kurashi/anshinanzen/bousai/saigaisonaie/higaisoutei/hazaadomap.files/tsushimahazardmap 日光川水系 https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/545236.pdf	 	高台寺小学校
小牧 センター	小牧市ハザードマップ(西部) https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/10/sotomizunisi.pdf 小牧市ハザードマップ(東部) https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/10/gaisuihigasi.pdf	 	味岡小学校(小牧拠点) 本庄小学校(センター拠点)
中津川	中津川市ハザードマップ https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/section/hazardmap_dosha2024_06/img/sakamoto_3.pdf		サンライフ中津川

名古屋市東区ハザードマップ(本社)



[illegible]

【保存版】

一宮市
ICHINOMIYA CITY

洪水ハザードマップ
FLOOD HAZARD MAP

想定最大規模の洪水
～約1000年に1回の確率の洪水にともなう水～

洪水ハザードマップは、堤防の決壊や河川の氾濫等により、浸水が想定される範囲と緊急避難場所等の施設を示したものです。浸水の範囲や深さの規模はあくまでも想定であり、様々な条件によって想定より大きくなる場合もあります。

[illegible]

- 1 自走や自転車、早稲作りの田植えの作業場所や治水の道具を汎用のハードマップで確認しましょう。
- 2 避難場所や避難経路、車両との連絡手帳等を確認しましょう。
- 3 1というときの緊急な避難行動や避難時の個人を把握しましょう。

浸水の深さが3.0m
 以上になる区域
 ※建築物が1階建ての場合、浸水の深さ
 0.5m以上になる区域

又は
 洪水時に
 家屋倒壊の危険性が
 ある区域
 (家屋倒壊等
 危険指定区域内)

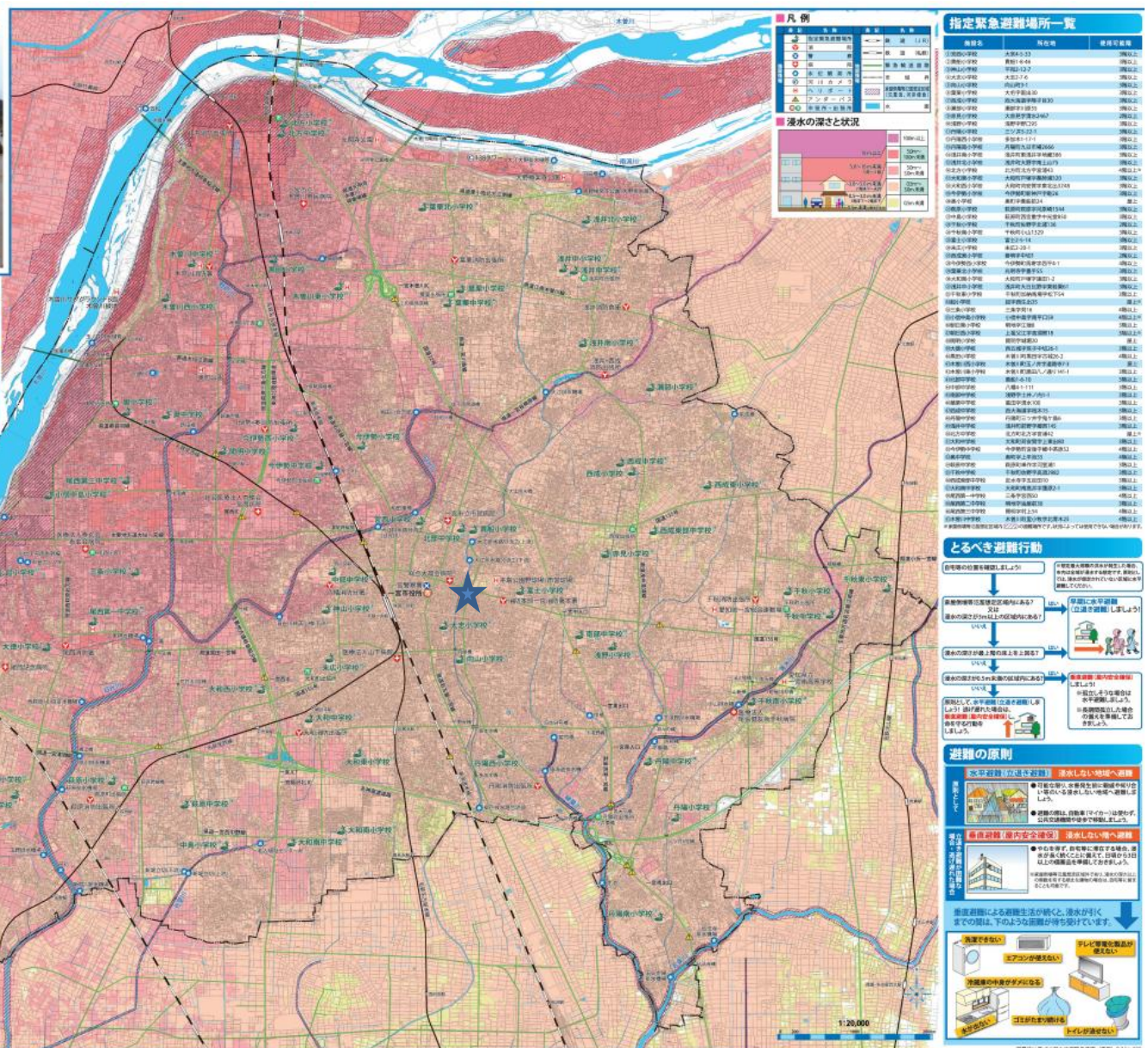
いずれかの区域で早期立退き避難をしてください

避難先

事前に避難先として確認しておきましょう。

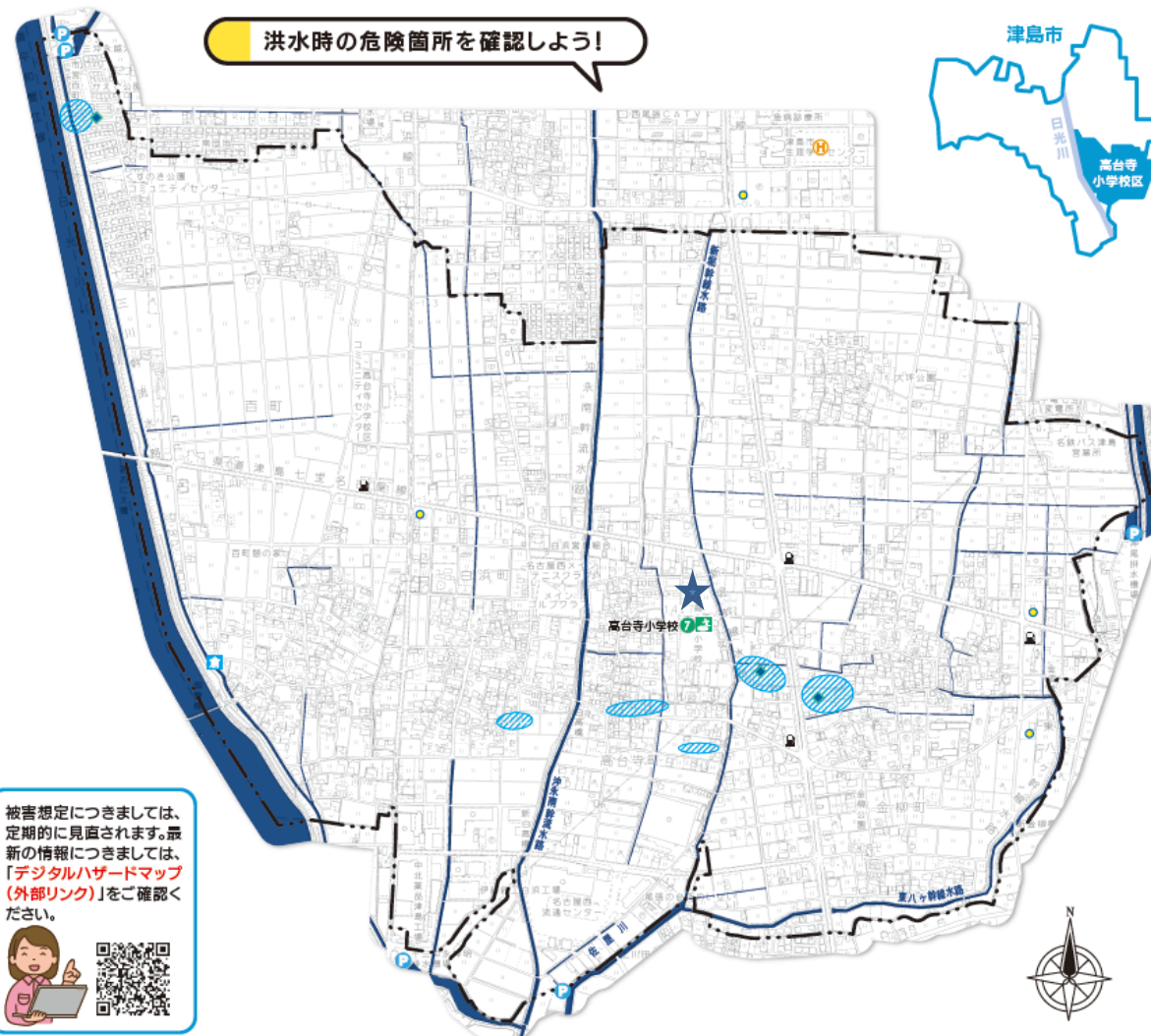
避難先（第一候補地）		避難先（第二候補地）	
緊急連絡先			
連絡名	電話番号	連絡先	電話番号
近所方家族等 一応連絡する	03-XXXX-XXXX(仮)	近所方家族等 一応連絡する	03-XX-XXXX(仮)
家族の連絡先等			
親類や知人等に連絡先を記載しておきましょう。			
氏名	氏名	電話番号・携帯・会社・別宅	Eメールアドレス

※必ずお読みください。 ※必ずお読みください。 ※必ずお読みください。 ※必ずお読みください。



高台寺小学校区 浸水しやすい地域マップ

洪水時の危険箇所を確認しよう！



被害想定につきましては、定期的に見直されます。最新の情報につきましては、「デジタルハザードマップ(外部リンク)」をご確認ください。



注意事項

- 浸水が始まってからの立退き避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。
- 浸水が始まったら無理な立退き避難はせず、安全な建物の2階以上に避難（垂直避難）しましょう。
- 大規模な水害時には、河川の近くには絶対に近づかないでください。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、蜷江川の右岸(蜷江町舟入付近)が決壊し、約2週間程度浸水しました。
- 南から浸水がはじまり、台風通過の翌日には現在の神守中学校の北まで浸水したという記録が残っています。

河川氾濫による被害予測

〈木曾川の氾濫〉………P13-14参照。

- おおむね3.0m以上の浸水が予想されており、住宅の2階の軒下まで水没する可能性があります。

〈日光川流域の氾濫〉………P15-16参照。

- 住宅地では、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。

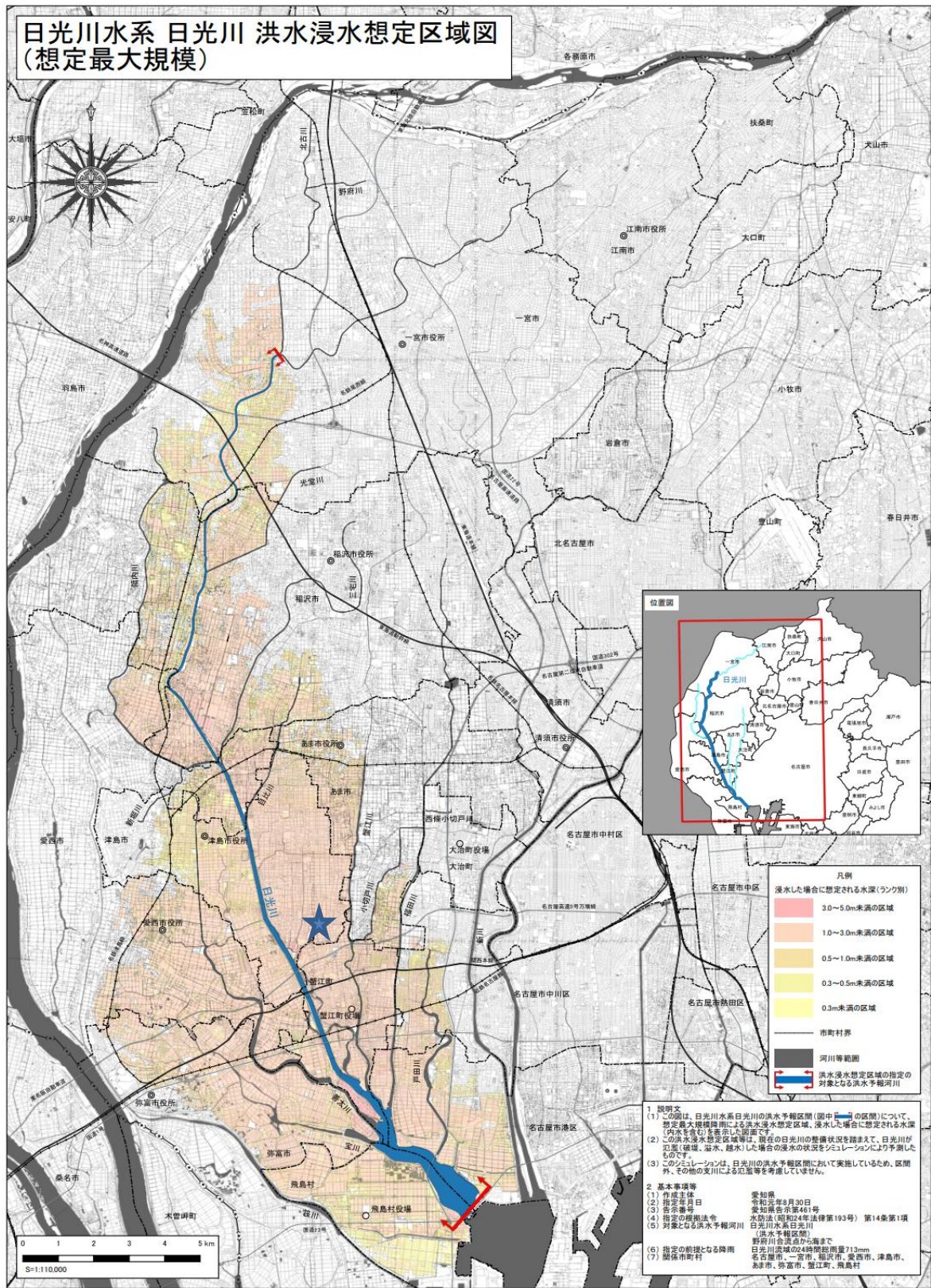
指定緊急避難場所

番号	名称	所在地	洪水	高潮	津波	内水氾濫	地震	伏撃砲
⑦	高台寺小学校	神尾町字江西61	2階以上			体育館及び校舎		グラウンド

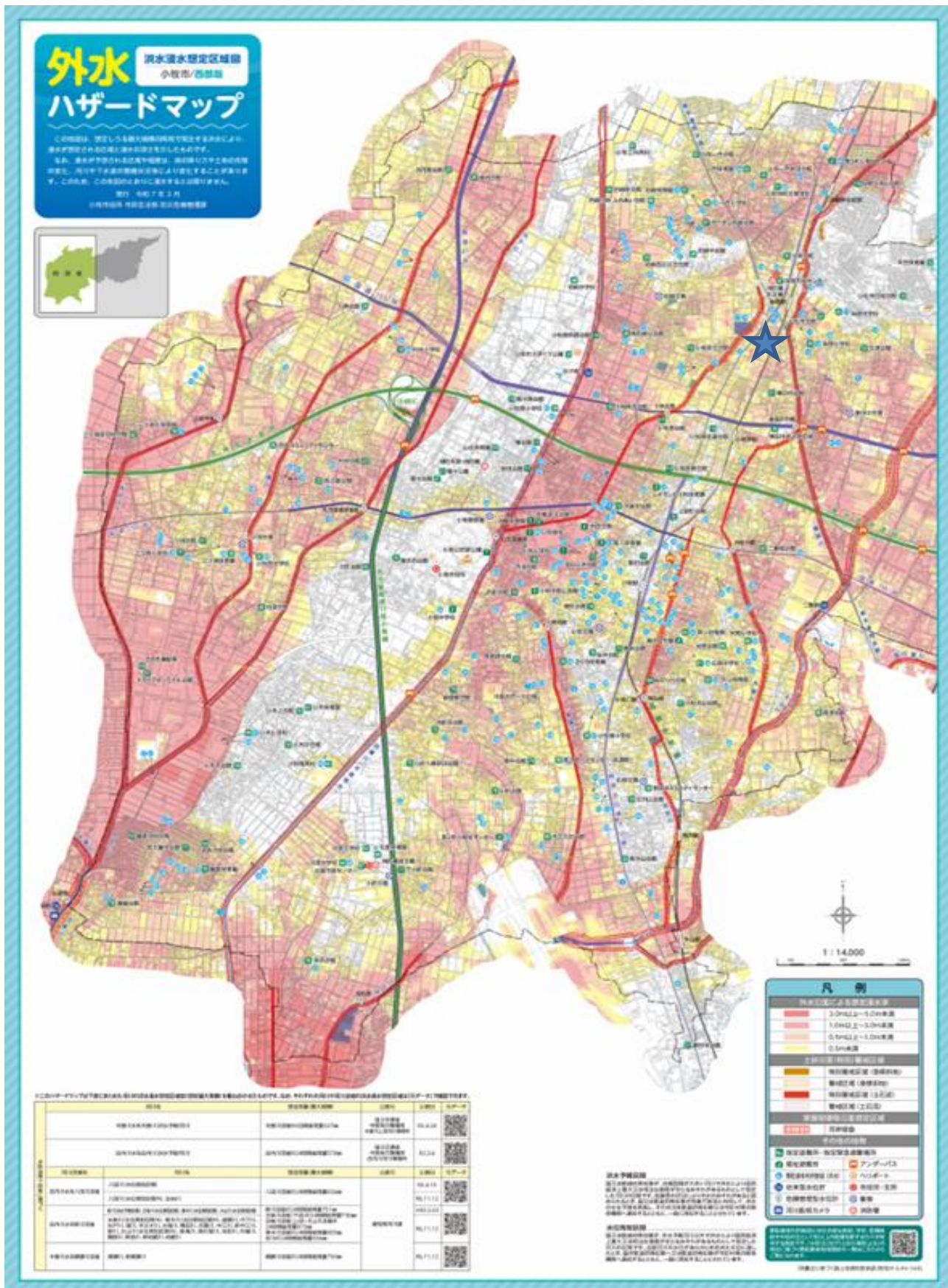
凡例

- ◎ 市役所・支所
- ⊗ 警察署
- ① 消防署
- ⚪ 病院
- 🛒 ガソリンスタンド
- 🏪 コンビニエンスストア
- 🏫 避難場所
- 📍 冠水地点
- ⚠️ 避難所指定箇所
- 🚒 災害拠点病院
- 🏢 防災倉庫
- 🚒 水防倉庫
- 🏠 地域内避難施設
- 🚑 ヘルプポイント
- 🚒 重要給水施設
- 🚰 排水機場
- 📊 雨量観測所
- 📊 水位観測所
- 📊 河川カメラ
- 📊 浸水想定箇所
- 📊 避難説明
- 📊 河川

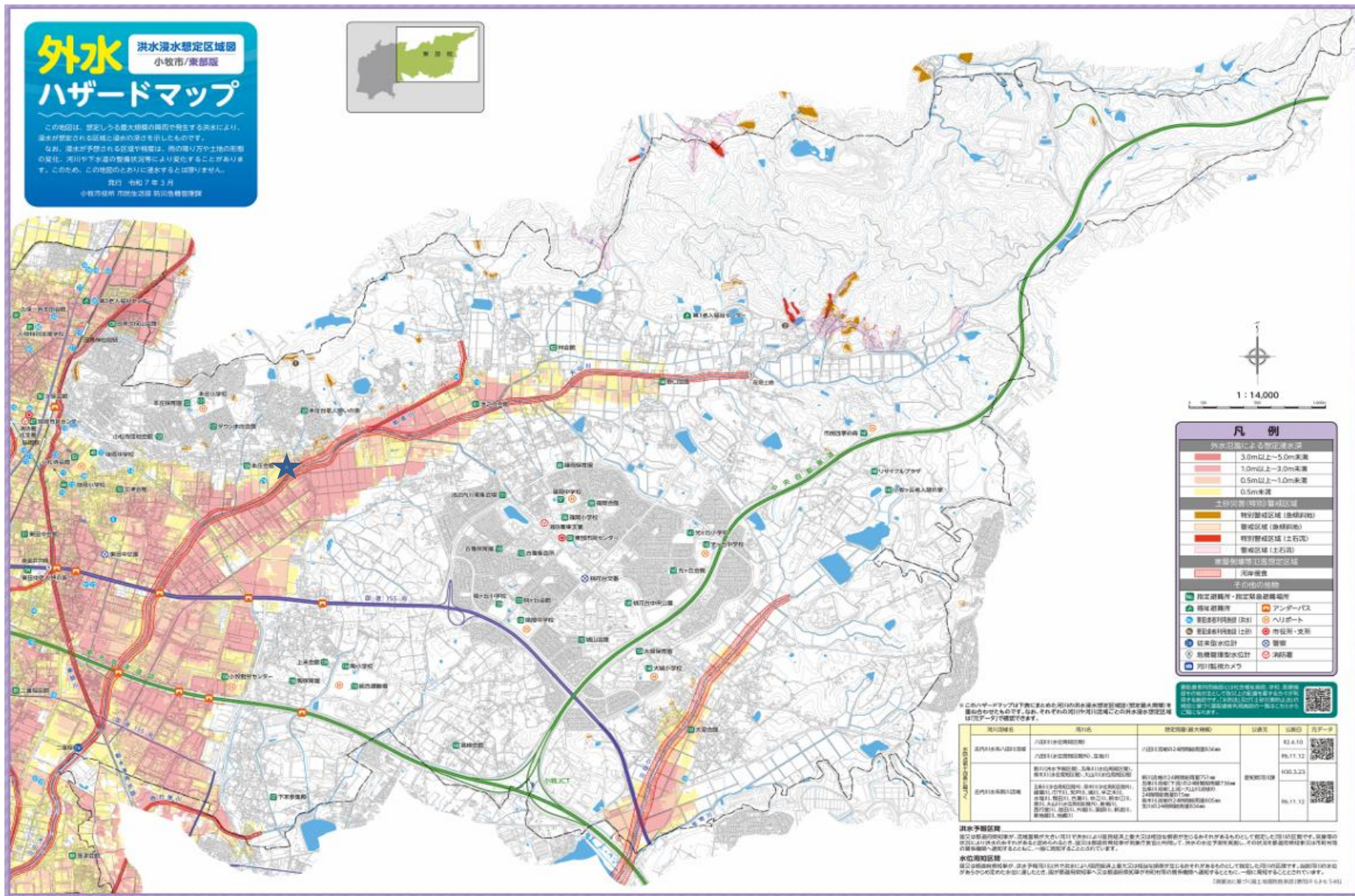
津島ハザードマップ②



小牧ハザードマップ^o



小牧テクニカルセンター ハザードマップ



中津川ハザードマップ^o